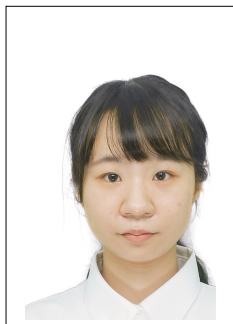


## 別紙 2

### 異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前：赫至琪（カク シキ）  
職業：学生  
所属：広島大学人間社会科学研究科  
専門分野：教師教育デザイン学  
日本語レベル：上級（N1：158）  
英語レベル：中級（CET 6 級：429）

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

出身は中国の西安です。高校時代から日本に興味を持ち、日本の文化が大好きです。その原因で、大学は日本語を専門として勉強しました。大学2年の時、交換留学生として日本に一年間住みました。その後、大学から卒業して、日本に留学することを決め、現在は博士後期の学生です。

広島の児童・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

この変化が激しい時代で、私たちはどんな対応をすべきでしょう。それは私日々考える課題です。学生時代では楽しく異文化と接触し、様々な人と出会い、人と人の違いを気づき、国際的な視野を養うことが大事だと思います。このように、他者と自分は違うものを認識した上で、互いに理解し合うことの大切さを気づいてほしいです。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：

100%の猫派です！実家で二匹の猫がいます。



休み時間は本を読むことが好きです。大好きな日本作家は夏目漱石です。

『吾輩は猫である』が一番印象深かったです！

本を読む以外に、旅行も趣味です。今までは、北海道、沖縄、大阪、京都、鳥取、福岡…いろいろなところに行きました。これからも日本も海外もいろんなところに旅行したいです！